

新型コロナウイルス感染予防に取り組みましょう!

全国で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。感染拡大を抑えるために、引き続き、

マスクの着用やこまめな手洗い

身体的距離の確保

3つの密の回避

など基本的な感染対策を実践していただくとともに、感染リスクが高まる「5つの場面」^{*}に注意しましょう。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面③ マスクなしでの会話



* 政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会で、これまでのクラスター(小規模な感染集団)事例を分析して感染リスクが高まる5つの場面について取りまとめたもの。

冬季における換気・保湿のポイント

冬は暖房のために窓を閉め切ることが多く、乾燥しやすい季節です。感染予防のため、これまで以上にこまめな換気を心がけるとともに、保湿にも気を付けてください。

寒い環境でも換気の実施

- 機械換気による常時換気を心がけてください。
- 機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で常時窓を開けておきましょう。

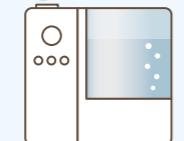
(窓を少し開け、室温は18°C以上を目安に)

湿度40%以上を目安に、適度に保湿

- 換気しながら加湿も忘れずに。(加湿器の使用や洗濯物の室内干し)
- こまめな拭き掃除を。

STOP! コロナ差別!

感染した人やその家族、職場関係者、医療従事者などへの心無い言動やSNSへの書き込み、差別や偏見、いじめ等は決して行わないようお願いします。



県民の皆さんへ

県民の命と健康を守るために新型コロナと闘う医療従事者の皆さん、県民生活を支える保育・介護等の福祉事業者の皆さん、県内の経済・社会活動を支える皆さん、感染拡大防止にご協力いただいている全ての県民・事業者の皆さん、本当にありがとうございます。

県民一丸となって、この難局を乗り切りましょう！

▶問い合わせ ◎ 健康福祉企画課 ☎ 023-630-2292

山形 コロナポータル

検索

県政できごと ア・ラ・カ・ル・ト

à la carte



県民生活をより便利に、より豊かに、より幸せに

「Yamagata 幸せデジタル化」有識者会議(令和2年9月23日、10月20日、11月5日 山形市)

新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に、社会のあらゆる分野でデジタル化が急速に進んでいます。県内でも、自治体の手続きのほか、産業や介護・医療・福祉等の各分野でのデジタル化を通して、県民の皆さんのが幸せに暮らせるように、国内外の有識者の方々による会議を開催し、「Yamagata 幸せデジタル化構想」に向けた提案をいただきました。今後は、構想の実現に向けて、県民の誰もが取り残されることなくデジタル化の恩恵を受けられるように取組みを進めていきます。



オンラインで行われた有識者会議の様子

コロナ禍の県内を山形県応援ソングで元気に

「Ku-Wa de MOMPe (くわとモンペ)」のお二人が来庁(令和2年11月9日 山形市)

とんねるずの石橋貴明さんと鮭川村出身のテレビ演出家マッコイ斎藤さんの音楽ユニット「Ku-Wa de MOMPe」の楽曲「Stranger to the city」は、最上リバー、さくらんぼなど山形のキーワードが盛り込まれた山形県応援ソング。YouTubeでの再生回数は182万回*を超え、インターネットを中心に大人気です。この日、楽曲を通して本県の魅力を世界に発信いただいた功績に対して、知事からお二人に感謝状を贈呈しました。県では、この曲を活用して山形を盛り上げていきます。



モンペ氏(マッコイさん)

くわ氏(石橋さん)

* 令和2年12月1日時点の累計数

「やまがた創生」実現に向け、また一步前進！

日本海沿岸東北自動車道「酒田みなとIC～遊佐比子IC」間が開通(令和2年12月13日)

この日、県民が待ち望んだ酒田みなとIC～遊佐比子IC間5.5kmが開通し、高速道路が遊佐町まで達しました。日本海沿岸東北自動車道の整備により、国道7号の津波規制区間を回避した信頼性の高い道路ネットワークが形成され、物流効率化による地域産業の振興、環鳥海エリアへのアクセス性向上による広域観光の振興など、庄内地域の経済活性化や交流人口の拡大が期待されます。県では、引き続き、高速道路網の早期完成に向け、全力で取り組んでいきます。



写真提供：国土交通省 酒田河川国道事務所